



タブチ マンボウ

作者名 田淵 萬坊

作品名 墨痕(ぼっこん)

想定する空間

和室、和モダンの居室、飲食店

想定する人

愛のある人

デザインコンセプト

書には筆意・運筆・筆勢・筆圧などにより独特の美があります。提案の壁紙はこの書の一文字ひと文字を一定のルールで元の字が確認出来ないくらい大胆に正方形にカット、市松模様レイアウトしたものです。書は白と黒のせめぎ合いです。書の一部に過ぎない墨の切片が力強い主張で画面を構成します。

この書には秘密が隠されています。この書のオリジナルは曾津八一の揮毫による般若心経の掛軸です。般若心経は262文字という短いお経ですが、文字は重複しているため使用されている文字は116種類しかありません。この中からデザイン構成に適した100文字を選びランダムにレイアウトしました。

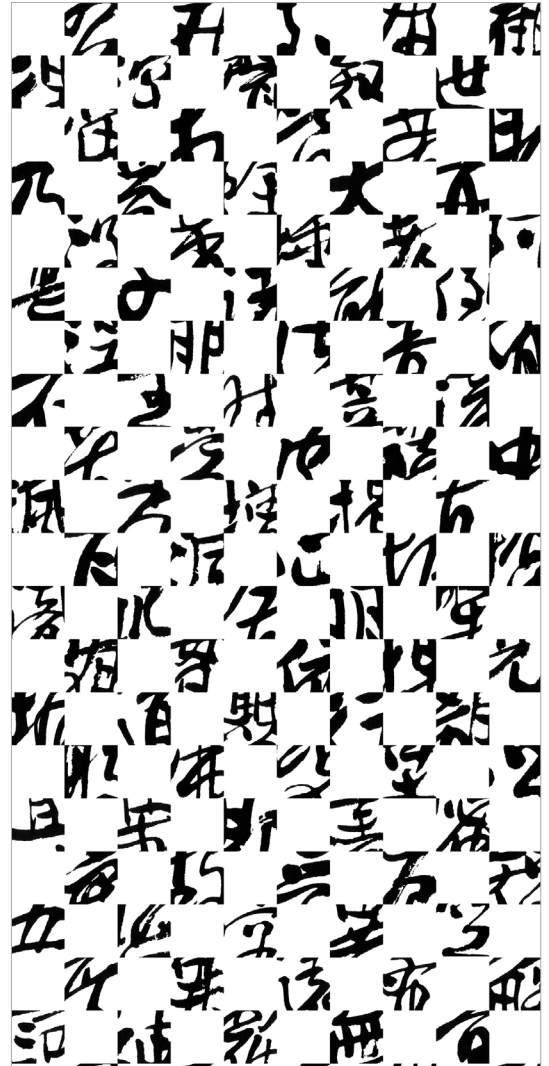
曾津八一(あいづやいち)1881-1956 歌人・書家・美術史家。早稲田大学キャンパス内に「曾津八一記念博物館」がある。著作権は消滅しています。



デザイン画 A2



空間イメージ図



デザイン画 W920×H1850mm